

平成28年度

中学生一日体験入学



鶴岡高専

National Institute of Technology, Tsuruoka College

期 日：平成28年7月30日（土）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

鶴岡工業高等専門学校

平成28年度中学生一日体験入学学習テーマ一覧

記号	テ ー マ	受入人数 (午前/午後)	時間 (分)
機械コース		81 / 81	
1	アイオスの球とマグデブルグの半球の実験	6 / 6	90
2	マカロンラスクにレーザーマーカーで絵をかこう	8 / 8	60
3	3D(3次元)プリンタで自分のイニシャルキーホルダーを作ろう	6 / 6	60
4	文房具の走査型電子顕微鏡観察	5 / 5	60
5	3次元CAD体験	40 / 40	60
6	最新の機械工作マシンで貴方のイニシャルを彫ろう！ (マシニングセンターによる機械工作法の体験)	10 / 10	90
7	3DCADと3Dプリンタを駆使してオリジナルスタンプをつくろう	6 / 6	90
電気電子コース		44 / 44	
8	LEGO EV3でF1レース	5 / 5	60
9	パワーエレクトロニクス入門 -1極モータの製作-	5 / 5	60
10	とっても薄い膜をつくる！！	5 / 5	60
11	電子回路入門 ～Arduinoを使ってみよう！～	6 / 6	90
12	自然エネルギー体験	8 / 8	90
13	シーケンス制御実習 ～早押しクイズ大会！	10 / 10	90
14	コンピュータでデジタル回路を設計しよう！	5 / 5	60
情報コース		62 / 54	
15	「音を観て聴いて」の不思議を体験してみよう	5 / 5	90
16	カレンダーの謎を解く～あなたは、何曜日に生まれましたか～	10 / 10	60
17	最新のエレクトロニクス機器を使って電気信号を目で見よう！	8 /	60
18	Scratchを使ってオリジナルゲームを作ってみよう！	10 / 10	90
19	脳波を利用した機器の体験、ドローン(UAV)を飛ばしてみよう！	4 / 4	60
20	太陽電池をつくって見よう(色素増感型太陽電池の製作)	4 / 4	90
21	コンピュータで科学する	5 / 5	60
22	プログラムで発光ダイオードを光らせよう！発光ダイオードの仕組みを知ろう！	4 / 4	60
23	ゲーム用センサを用いた危険検出	8 / 8	60
24	パソコンを使って円周率をもとめてみよう！	4 / 4	60
化学・生物コース		100 / 100	
25	スライムを科学する ～スライムはなぜ伸びるのか？～	20 / 20	60
26	温度でも色が変化する化合物 -冷え冷えサイン-	20 / 20	60
27	マイクロワールドへようこそ ～顕微鏡で小さな生き物の世界をのぞいてみよう～	20 / 20	90
28	放射線を測ってみよう	20 / 20	60
29	化学屋台村？(いろいろな実験を体験しよう)	20 / 20	60
一般科目・その他		65 / 25	
30	理工系学生のためのコミュニケーション入門	40 /	90
31	鶴岡高専まるごと早わかりガイド	25 / 25	90
32	学内見学ツアー	/	
総合情報センター		20 / 20	
33	JavaScriptでテトリスのプログラムを作ってみよう	20 / 20	60
保護者			
34	寮内見学ツアー	/	60
合 計		372 / 324	

中学生一日体験入学について

みなさんに『鶴岡高専』をよく理解していただき、卒業後の進路を決めるときに役立ててもらいたいと考え、本校の施設・設備と教育の内容などをわかりやすく紹介するとともに、これらの設備を利用して実際に実験をしたり、また授業を受けたり、高専での一日を体験していただくために企画しました。

1. 日 程

9:30~10:00	受 付 (第一体育館)		
10:00~10:15	開 校 式 (第一体育館)		
	(1) 開校のことば		
	(2) 校長あいさつ		
	(3) 日程説明		
	【中 学 生】		【保護者及び教員】
10:15~10:30	会場移動	10:30~11:30	校内見学 ※希望者は寮内見学あり
10:30~12:00	体験学習<午前>と		
(10:30~11:30)	学内見学ツアー実施	11:30~12:20	学校概要説明
11:30~13:00	昼食(各自持参)	12:20~12:50	休憩
13:00	体験学習<午後>		個別相談
	(第1体育館)	12:50~13:00	移動
		13:00~	昼食(各自持参)
			学内自由見学
13:10~14:30	体験学習<午後>と		
	学内自由見学		
14:40~15:15	修了式(第1体育館)		
	(1) クラブ紹介		
	(2) 校長あいさつ		
	(3) 修了のことば		

■ 校内見学について

開校式終了後、保護者の方及び中学校の先生方を対象に、本校の施設と体験実習の様子をご案内いたします。

■ 昼食について

昼食は各自でご準備願います。

2. 体験学習(各班の内容)

機械コース

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
1	アイオスの球とマグデブルグの半球の実験	1. 容器の中に入れて水を加熱して、出てきた蒸気で球をまわす、古代ギリシャの学者ヘロンが発明した「アイオスの球」をまねた実験をします。 2. 17世紀のドイツのマグデブルグ市長のゲーリケが行った、二つの半球をあわせ、中を真空にした球を、かづくで引き離すことができるかの実験をします。	6	6
2	マカロンラスクにレーザーマーカで絵をかこう	オリジナルの絵を描いてスキャナーでパソコンに取り込み、その絵をレーザーマーカでマカロンラスクに描きます、作品は御家族に見せてから御賞味下さい。	8	8
3	3D(3次元)プリンタで自分のイニシャルキーホルダーを作ろう	自分のイニシャルを、3次元ソフトを使って図面を書きます。 その図面を使って、実際に自分のイニシャルのオリジナルキーホルダーを3次元プリンタで造型(印刷)します。 以上の体験を鶴岡高専での学生生活などの話も交えて行います。	6	6
4	文房具の走査型電子顕微鏡観察	走査型電子顕微鏡を使って、同じような光沢をした文房具に使われている金属などの表面を観察し、いろいろな違いを見つけます。	5	5
5	3次元CAD体験	3次元CADは物体を3次元で表示して、より直観的に機械の設計ができるソフトウェアです。特に3次元的に複雑な物体の設計を容易に行うことができます。近年、このような3次元CADで設計することが主流になっています。本校でも数年前から3次元CAD(ソリッドワークス)を導入して製図実習を行っています。体験入学では、このソフトウェアを使用して簡単なモデルを設計することを体験します。	40	40
6	最新の機械工作マシンで貴方のイニシャルを彫ろう！ (マシニングセンターによる機械工作法の体験)	機械工作マシン(マシニングセンター)は、機械を動作させるプログラムを作り自動的に金属やプラスチックを削る機械です。 今回は、あなたのイニシャルを彫るプログラムを作り、マシニングセンターを実際に使って、機械工作の体験をします。 自分だけのキーホルダーを最新のマシンで作ってみませんか？	10	10
7	3DCADと3Dプリンタを駆使してオリジナルスタンプをつくらう	今話題の3Dプリンタ！どのようにして3Dの造形が行なわれるか実際に見てみたいと思いませんか？今回はオリジナルスタンプをデザインして造形します！スタンプのデザインは本校機械コースで使用している3DCADソフト「ソリッド・ワークス」を使います。話題の3DCADと3Dプリンタをどちらもこの機会に体験してみましょう！	6	6

電気電子コース

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
8	LEGO EV3でF1レース	LEGO社製の自立型二足歩行型 NXT の組立と簡単なプログラムを行い、模擬コースにて走行させる。その時、走行に必要なジャイロセンサや光センサなどの説明と動作確認も行う。	5	5
9	パワーエレクトロニクス入門 -1極モータの製作-	モータは小さなものから大きなものまでたくさんの種類があり、いろいろところで利用されています。家の中では冷蔵庫、エアコン、テレビ、洗濯機などに利用されていますし、自動車にもたくさんのモータが使われています。日本国内の電力の6割近くがモータに使われています。人々の生活に欠かせないモータの原理を知るために、エナメル線と1個の永久磁石を使って1極モータを作ります。製作したモータは回転速度を測定して性能を比較し、高速回転できるモータの製作を目指します。	5	5
10	とっても薄い膜をつくる！！	燃料電池は効率の良い発電方式として次世代の発電方式として注目されています。私たちは、その燃料電池につかわれている固体電解質(酸化物)を薄膜化(0.1ミクロン以下、髪の毛の太さの約1/500程度)することで、その性能の向上を目指しています。今回の体験入学では、燃料電池に使われる固体電解質薄膜を実際に作製し、その膜厚測定や表面観察を行うことで、現代社会を支えているナノテクノロジーについての理解を深めます。	5	5

11	電子回路入門 ～Arduinoを使ってみよう！～	現代社会で欠かすことのできない技術“マイコン制御”。家電製品をはじめ、ありとあらゆる装置の制御は全てマイコンによって行われています。体験入学では、身近に使われているマイコンのしくみ、使い方、使う便利さを実習します。 具体的には、発光ダイオード、CdSセルなどを使った電子回路を完成させ、マイコンを搭載したArduinoを使ってプログラムを作成します。そして、Arduinoのプログラムにより、ダイオードの点灯を制御し、動作確認をします。 基本的なしくみ、動作が理解できたら、様々なプログラムの作成に挑戦しましょう！	6	6
12	自然エネルギー体験	現在世界的に再生可能エネルギーに対する関心が高まっています。日本においてもエネルギーの安定供給の確保、環境への適合、経済効率性を実現するために再生可能エネルギーの導入拡大が急がれています。 体験入学では、水力発電、風力発電、太陽光発電、温度差発電、燃料電池など再生可能エネルギーを利用した発電方法の原理を学び、発電している様子を模型などで体験していただきます。その後、実際に太陽電池を用いたソーラーカー作製を体験していただきます(工具などはこちらで用意いたします)。これにより、ソーラーカーが動く仕組みを理解するとともに、ものづくりの楽しさを体験しましょう。なお、自分たちで作製したソーラーカーはお持ち帰り可能です。	8	8
13	シーケンス制御実習 ～早押しクイズ大会！	皆さんが毎日目にする信号機。信号機のランプを点滅させるスイッチは誰が操作しているのでしょうか？答えはシーケンサと呼ばれる機械です。シーケンサは身近なところに隠れています。スイッチと希望する時間にON/OFFするタイマー機能を組み合わせる事で様々な動作が可能となります。シーケンサはマイコンの一種でスイッチとタイマーの組み合わせは、簡単なプログラムで変更られます。今回はプログラムの知識は不要です。シーケンサを使って、皆さんがクイズ番組でよく見る、早押しスイッチを作ります。皆さんにプログラムしてもらった装置で、クイズ大会をして楽しみましょう！	10	10
14	コンピュータでデジタル回路を設計しよう！	VDECのCAD若しくはFPGAを用いた簡単な回路設計の体験	5	5

情報コース

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
15	「音を観て聴いて」の不思議を体験してみよう	私たちの身の回りには、音に関するいろいろな現象が現れます。そのような音について研究している音響応用研究室を体験してみましょう。 (1)音の物理実験 音の合成の実験：二つのスピーカーから聞こえる音が大きくなったり小さくなったりします 超音波の実験：人には聞こえない超音波が聞こえます (2)音声科学実験 音声の周波数分析：自分が発生した音声の周波数分析を行い、ホルマント周波数を比べてみます	5	5
16	カレンダーの謎を解く～あなたは、何曜日に生まれましたか～	私たちが使っているカレンダーは、16世紀にローマ法王グレゴリウス13世によって作られ、日本では、明治時代の文明開化とともに採用されました。 カレンダーには、どうして1カ月が28日であったり、30日、31日だったりするのでしょうか。なぜ、2月は、28日だったり、29日だったりするのでしょうか。大の月、小の月、うるう年など、カレンダーには不思議が一杯です。 一日体験入学では、グレゴリオ暦の仕組みを調べ、カレンダーの謎を解明します。カレンダーのルールをプログラムし、自分が何曜日に生まれたかを計算してみましょう。万能ソフトウェアの代表であるExcelを使い自分だけのカレンダーを作りましょう。	10	10
17	最新のエレクトロニクス機器を使って電気信号を目で見てみよう！	インターネットでは、電気通信が大きな役割を果たしています。このため、電気信号からいろいろな情報を取得することは、非常に重要な技術となります。デジタルオシロスコープは、高度なエレクトロニクスを駆使した計測機器で、電気信号の姿を映し出し解析を可能にします。電気、電子、情報系の学生にとっては、デジタルオシロスコープを使えることが将来のエンジニアとして必須であります。体験入学では、最新のデジタルオシロスコープを使って、電気信号の周波数や電圧などの基本情報の取得方法について学んでいきます。制御情報工学科の2年生で実際に行っている実習の一部を体験学習します。5年生の学生が親切、丁寧に教えてくれます。	8	

18	Scratchを使ってオリジナルゲームを作ってみよう！	Scratchは、マサチューセッツ工科大学(MIT)メディアラボ(Media Lab)のライフロンギンダーガーテングループ(Lifelong Kindergarten Group)が開発したプログラミング言語学習環境である。Scratchは最初に正しい構文の書き方を覚えることなく結果を得られるプログラミング言語学習環境であるため初心者向けである。Scratchは視覚的にわかりやすいプログラミングができるため、プログラミングの入門編に向いている。本テーマでは、Scratchを使用し、プログラミングを身近に感じてもらい、学んでもらうことを目的にオリジナルのゲームの作成を行う。 サビル・高橋研究室webサイト: http://pr.tsuruoka-nct.ac.jp/~szabir/Lab/?lang=jp	10	10
19	脳波を利用した機器の体験、ドローン(UAV)を飛ばしてみよう！	本研究室の一日体験入学では、大きく分けて2つのテーマを実施します。 (1)私たち人間は、脳波や心拍といった情報を発しています。これらは「生体情報」と呼ばれ、これを計測する機器などが数多く販売されており、研究も盛んに行われています。今回は脳波を用いた機器を楽しく体験してみましよう！！ (2)ドローン(UAV)とは無人で飛行することができる航空機のことを言います。最近では、空撮、農業や災害時の物資救援、Amazonなどの配送にも利用され、注目されているテクノロジーデバイスです。実際にドローンの操作体験も行い、ドローンについて学びましょう！	4	4
20	太陽電池をつくって見よう(色素増感型太陽電池の製作)	最近、メガソーラー発電の話が身近に聞く事が多くなりました。小さいながらも太陽光で発電する太陽電池を作成し、簡単に原理を学びます。将来、風力、ペレット火力とならんで太陽光のシステムで循環型社会がより身近になる日も遠くありません。研究室の学生が対応しますので、研究室の雰囲気を楽しんでください。実際に制作した電池は持ち帰りできますので、自由研究にも役立てください。	4	4
21	コンピュータで科学する	C言語を用いて簡単な3次元CGプログラムの構築を体験してもらいます。これにより、コンピュータの画面上にどのように3次元画像が描画されているか、3次元アニメーションがどのように動いているかを理解できます。また、プログラムの構築手順についても学ぶことができます(プログラムを作成するのに必要とされるツールの使い方などは補助学生が説明しますので安心してください)。最後に簡単な物理シミュレーションを用いた仮想実験や、モーションキャプチャの実演を見てもらい、リアルな3次元CGの実現には、高度な数値解析が必要となることも学びます。	5	5
22	プログラムで発光ダイオードを光らせよう！ 発光ダイオードの仕組みを知ろう！	世の中にある電光掲示板はどんなふうな仕組みで動いているのだろうか？その原理を知るために本テーマでは、7x7の発光ダイオード(LED)を使って発光ダイオードをプログラムで光らせて文字などを表示します。簡単なプログラムでコンピュータを動作させて自由自在にLEDを点灯させてみよう！また、発光ダイオードの電気の流れ方の不思議について学ぼう！	4	4
23	ゲーム用センサを用いた危険検出	近年、高齢社会が進んでおり、高齢者の移動を確保することが重要な課題となっている。高齢者の移動手段の一つとしてハンドル型電動車いすがあり、急速な普及に伴い転倒・転落事故が多発している。このような事故から電動車いすの安全を守るために、どうすれば良いのかを考える。また、果たして安価なゲーム用センサを用いて電動車いすの安全を守ることができるかを考える。本体験入学では、「危険って何？」、「危険を検出するためのセンサには何がある？」、「どうやって危険か否かを判断するか」について説明する。そして、危険検出システムを搭載した電動車いすを乗ってもらう。	8	8
24	パソコンを使って円周率をもとめてみよう！	これまでに、円周率は3.14と学んできました... 古代の幾何学者たちは円周率が3を超える数値であることを知っていました。さて、古代の幾何学者はどのようにして、それを知ったのでしょうか？ 今回の体験入学はアルキメデスが行った実験を拡張し、そしてパソコン(表計算ソフト)を使って円周率を求めてみましょう。	4	4

化学・生物コース

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
25	スライムを科学する ～スライムはなぜ伸びるのか？～	洗たく糊とホウ酸を使ってあの“スライム”をつくります。つくり方はとても簡単ですが、そこには化学の力が働いています。 洗たく糊の中身は何なの？ ホウ酸はどんな働き？ ビヨーンと伸びるのはなぜ？ 放っておいたらどうなるの？ こんな疑問に答えます。 スライムを科学の目で解き明かしたら、スライムづくりは10倍楽しくなります。	20	20
26	温度でも色が変わる化合物 ー冷え冷えサインー	夏はよく冷えた食べ物や飲み物がほしいですよー。 もしも、目で見て冷たいか・冷たくないかが分かると便利だと思いませんか？ この実験では、冷たいか・冷たくないかが一目でわかる化合物を作ります。そして実際に作ったものが温度変化によって本当に色が変わるのかを確認します。 薬品を計ったり、溶かしたり、混ぜたりしますので、化学実験が好きな人はぜひ参加してみてください。	20	20
27	マイクロワールドへようこそ ～顕微鏡で小さな生き物の世界をのぞいてみよう～	私たちの身の回りには、目に見えない小さな生き物がたくさん存在しています。細菌という微小な生物たちを知っていますか？これらは、1ミリメートルの1000分の1以下の大きさなので、目のいい人でも肉眼では見ることはできません。そこで、顕微鏡を使って普段は見ることができない生物を観察してみることになりましょう。実は、みなさんが知らずに普段食べてしまっている生き物？にも出会えるかもしれません。細菌といっても悪さをするやつらは使わないので安心して参加してください。 それでは、マイクロワールドでお待ちしております。	20	20
28	放射線を測ってみよう	身の回りのものや岩石、環境中の放射線を簡易放射線計で測ってみよう。 放射線・放射能というと何か怖い感じがするかもしれません。たしかに放射線を一度に大量に浴びてしまうと、人体にとっても深刻な影響を与えます。しかし、微量の放射線は、大気圏外から来る宇宙線、建物、土壌、食品に含まれる物質などから必ず出ているのです。放射線・放射能についての正しい知識を身につけ、身の回りにある製品や岩石、鉱物標本、室内・屋外で放射線量を測定してみましょう。	20	20
29	化学屋台村？(いろいろな実験を体験しよう)	色々な実験コーナーを用意して中学生の皆さんに実演したり体験してもらいます。高専の学生たちが親切に教えてくれます。実験内容(予定)は、「ポンポン船を作ろう」、「しょうのう船が水面をすいすい動く」、「水が沸騰する器(漁洗鍋)」、「水飲み鳥」など。	20	20

一般科目・その他

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
30	理工系学生のためのコミュニケーション入門	できないでは済まされない「コミュニケーション」。日本語で行うコミュニケーションで大切なことを、ぜひ一緒に学びましょう。 「国語」はすべての基本です。もちろん理工系の学生にも必須です。私たちは日本語でものごとを感じたり、考えたりしています。日本語について理解を深めて、上手に聞くこと・上手に話すことができれば、豊かにものごとを捉えることや、論理的に考えることもできるようになります。日本語を使って、情報の整理をしてみましょう。そのためのクイズを用意してあります。 適切なコミュニケーションは、現実の人間関係を快適にします。「自分」と「相手」を、「軽くすること」を考えてみましょう。	40	
31	鶴岡高専まるごと早わかりガイド	鶴岡高専の日常や特徴的な活動などについて詳しい情報をお届けします。授業のこと、研究活動のこと、寮のこと、一日の生活のこと、課外活動のことなどについて、現役学生たちが実際に経験したことや感じたことを紹介します。鶴岡高専では国際交流を盛んに行なっているため、最近の短期海外留学の情報もたくさん提供します。鶴岡高専の先輩たちの卒業後の進路についても具体的に紹介したいと思います。自由に学生たちで話し合う時間もあるので、何でも気軽に聞くことができます。学生しか知らない裏話を知ってしまうかもしれません。この機会に、鶴岡高専のことをまるごと知ってしまいましょう。	25	25
32	学内見学ツアー	体験学習のほかにも、もっと鶴岡高専のことを知りたくありませんか？学校の概要を学んだあとに、学内の施設、設備の見学を行います。普段は聞けない“ ここだけの話 ”が……あるかもしれません！		

総合メディアセンター

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
33	Javascriptでテトリスのプログラムを作ってみよう	<p>インターネット上のホームページで、ボタンをクリックすると外部ページに飛んだり、あるいはホームページ上で情報を入力して送信したりという動作はJavascriptというプログラミング言語を使って制御します。Javascriptは簡単な言語なのですが、近年、様々な機能が追加され、webサービス以外にも、シミュレーション基盤として研究用途にも用いられるようになってきました。</p> <p>本テーマでは、このJavascriptを用いてテトリスを作ってみる事で、プログラミングとシミュレーションの世界を体験してみることが目的です。Javascriptの概要を説明した後、実際にプログラムを作ってもらいます。皆さんの挑戦待っています。</p>	20	20

保護者

班	テーマ	内 容	受入人数	
			AM	PM
34	寮内見学ツアー	<p>もし、鶴岡高専に入学して寮に入ったら、子供たちはどんな生活を送るのだろう？ちゃんとご飯は食べられるの？どんな部屋に暮らすの？友達とはうまくやっていけるの？</p> <p>保護者の方の不安、現役寮生が解決します！</p> <p>普段は入れない鶴鳴寮(かくめいりょう)の中を現役寮生たちがご案内します。</p> <p>午前中、保護者向けの施設見学を予定しておりますが、寮内の見学を併せて希望する方は、申込書の第1希望のところに「34」とご記入ください。</p>		

3. 質問コーナー

入学試験のこと、それぞれの学科のこと、授業のこと、学生生活・寮生活のこと、クラブ活動のこと、通学のこと、また、卒業後の就職や大学への編入学、本校の専攻科への進学のことなど、どんな質問にもお答えします。遠慮せず気軽に質問してみましょう。

4. 送迎用バスの運行について

※運行スケジュール(予定)

◇鶴岡市内

行き		帰り	
鶴岡駅前発	9:10 ↓	鶴岡高専発	15:30 ↓
鶴岡高専着	9:40	鶴岡駅前着	16:00

◇最北地区

行き		帰り	
花笠観光センター前	7:30 ↓	鶴岡高専	15:30 ↓
舟形駅前	8:00 ↓	立川中学校前	16:00 ↓
新庄駅前(東口)	8:15 ↓	道の駅とざわ	16:30 ↓
道の駅とざわ	8:40 ↓	新庄駅前(東口)	16:55 ↓
立川中学校前	9:10 ↓	舟形駅前	17:10 ↓
鶴岡高専	9:40	花笠観光センター前	17:40

◇村山地区1

行き		帰り	
山形駅前(東口)	8:00 ↓	鶴岡高専	15:30 ↓
鶴岡高専	9:40	山形駅前(東口)	17:10

◇置賜地区1

行き		帰り	
米沢駅前(西口)	6:40 ↓	鶴岡高専	15:30 ↓
米織観光センター前	7:05 ↓	かみのやま温泉駅前(西口)	17:10 ↓
赤湯駅前	7:20 ↓	赤湯駅前	17:50 ↓
かみのやま温泉駅前(西口)	8:00 ↓	米織観光センター前	18:05 ↓
鶴岡高専	9:40	米沢駅前(西口)	18:30

◇酒田地区

行き		帰り	
遊佐駅前発	8:00 ↓	鶴岡高専発	15:30 ↓
鳥海八幡中学校前	8:10 ↓	横山バス停	16:00 ↓
JA庄内みどり前	8:30 ↓	庄内総合支庁バス停	16:10 ↓
びっくり市酒田店前	8:40 ↓	広野バス停	16:20 ↓
酒田第四中学校前「太平工業前」	8:45 ↓	酒田第四中学校前「太平工業前」	16:25 ↓
広野バス停	8:50 ↓	びっくり市酒田店前	16:30 ↓
庄内総合支庁バス停	9:00 ↓	JA庄内みどり前	16:40 ↓
横山バス停	9:10 ↓	鳥海八幡中学校前	17:00 ↓
鶴岡高専着	9:40	遊佐駅前着	17:10

◇村山地区2

行き		帰り	
村山駅前	7:30 ↓	鶴岡高専	15:30 ↓
さくらんぼ東根駅前	7:45 ↓	寒河江駅前	16:50 ↓
天童駅前(東口)	8:00 ↓	天童駅前(東口)	17:10 ↓
寒河江駅前	8:20 ↓	さくらんぼ東根駅前	17:25 ↓
鶴岡高専	9:40	村山駅前	17:40

◇置賜地区2

行き		帰り	
羽前小松駅前	6:40 ↓	鶴岡高専	15:30 ↓
長井駅前	7:05 ↓	西川中学校前	16:40 ↓
荒砥駅前	7:30 ↓	道の駅おおえ	17:00 ↓
朝日中学校前	7:45 ↓	朝日中学校前	17:25 ↓
道の駅おおえ	8:10 ↓	荒砥駅前	17:40 ↓
西川中学校前	8:30 ↓	長井駅前	18:05 ↓
鶴岡高専	9:40	羽前小松駅前	18:30

※ バスを利用される方は、申込用紙に上記の乗降場所を記入してください。

※ 運行時刻はあくまでも目安であり、交通事情によっては時間が前後する可能性があることをご承知置きください。

※ 詳細については、申込集計後にあらためて中学校へ連絡いたします。なお、乗車申込人数によっては調整させていただくことがあることをご了承願います。

5. 参加の申込みについて

一日体験入学に参加を希望される場合は、別添の「申込書」に中学校で一括して必要事項を記入の上、
メール又はファックスにより7月4日（月）まで学生課教務係にお申し込み願います。
(必着でお願いします)

■ファックス番号 0235(25)8195

■メールアドレス kyomu@tsuruoka-nct.ac.jp

なお、一日体験入学の学習内容は、本校ホームページでもご覧になれます。

■URL <http://www.tsuruoka-nct.ac.jp>



6. その他

- (1) 本校に関する質問がありましたら、別添の「質問事項記入用紙」に記入の上、申込書と一緒に提出願います。質問に対する回答は、体験入学の時にいたします。
- (2) 校舎内は、外履きのままで移動できます。内履きは必要ありません。
- (3) 班の割り当ては、決定次第各中学校へファックスでお知らせします。
- (4) 一日体験入学に関する業務は、学生課教務係が担当しております。
お問い合わせは、教務係（電話番号 0235(25)9425）までお願いします。
- (5) 本校では、一日体験入学の様子を写真撮影させていただき、本校のホームページ、印刷物への掲載等の広報活動に使用させていただくことがあります。これについて同意いただけない場合には、申込時、申込書の氏名の前に●を記載いただきますようお願いいたします。